

鈴木玲子です。

高気圧ど真ん中の約束された天気の中2年前、山頂まで行けなかった八海山系の阿寺山に行ってきました。

【行動日】3月21日

【ルート】阿寺山

【登山方法】山スキー

【メンバー】CL 鈴木秀則 鈴木玲子

広堀橋林道入り口 7:00 — 西尾根～山頂 11:15 — 滑降開始 12:30—
林道入り口 13:20

2年前、2月のパウダー時期にラッセルとホワイトアウトで山頂250M手前で撤退。登高に苦勞したが今回ラッセルはないので比較的楽かと思っていた。が、きつかった。

どの斜面も急で直登は無理。以外に時間がかかってしまった。標高差1100M 4時間15分。

山頂は風もなく穏やか。お昼寝ができそうなくらい暖かい。一番乗りで物凄く静か。

360度の大自然、目の前に圧巻の越後三山すばらしい景色だ。

雪がゆるんで滑りやすくなるまでゆっくり景色を楽しみながら休憩。あとからいずれも単独の方4人ほど上がってこられたが、それだけ。本当に静かな山だ。

雪は程よくゆるんで、斜面もちょうど良い斜度があり軽快に滑降する。途中なぜかわからないが転倒し、そのままデブリ後のカチカチの斜面を数十M滑り落ちたときはあせったが、どこも傷めず起き上れた。ストックは2本ともストラップからポールが外れ、板も流れ止めでかろうじてつながっていた。同行者がポールを拾ってくれて助かった。山全体に響き渡る悲鳴を上げたらしく、しばらく喉が痛かった。

その後慎重に終了点まで滑り込み終了。完全燃焼の大成功山行だった。



八海山がでかい



程よい林間コース

越後三山、この景色です



こんな感じの程よい疎林がずっと続きます、人が少ないので殆どノートラックで滑りやすい。
またパウダー時期も来たいです。



ジャバミ沢は雪崩のデブリが数百メートルも続く、ルート取りには気を付けないといけません。



この山は東谷山とならび毎年訪れたい山だ、自宅から距離は約 290km 位であるが六日町 IC から近いので 3:30 位で到着する。

できれば毎年通ってルート取り、より良い登高方法など探究したいものだ。

それに近くに八つ峰養魚という良い宿もある。



翌日天気もてば東谷山によるつもりでいたが、満足感と疲れたので（最近クライミングばかりでめっきり体力がなくなったみたい）日帰りで帰途につきました。